

4月18日 (月)

■作業工具製造業の株式会社スーパーツール (JQ 5990/以下、同社) は、太陽電池モジュール製造業のYingli Green Holding Co., Ltd (中国/NY上場/以下、インリー) と住宅リフォーム業の株式会社ウエストホールディングスとの間で業務提携を締結した。また、この受け皿として、同社とウエストホールディングスとの合弁会社における提携事業の開始を決議した。これによりインリーは日本の太陽光発電市場へ本格的に参入する。またインリーは合弁会社に対し、太陽電池モジュールの独占販売権を付与する。

4月19日 (火)

■ヨシキホールディングス (未上場/以下、YH) は、4月18日をもって、3月7日から実施していたビジネスラスト (JQ 4289/以下、BT) に対するTOBが終了した旨公表した。YHは、BT代表吉木氏が代表を務める会社で、いわゆるMBOに該当する。TOBによりYHの所有割合は90.63%となる。買付総額は562百万円。YHは今後も全株式の取得を予定しており、その場合にはBTは上場廃止となる見通し。

4月20日 (水)

■新日鉄系鉄鋼業のサンユウ (大2 5697) は、4月20日開催の取締役会において、大同磨鋼材工業株式会社 (未上場) 及び株式会社ヒューマン・スペース (未上場/以下、前者と合わせ両社) の株式を取得し子会社化することを決議した。両社のオーナーからの要請によるもの。全株式を取得する。取得価額は、両社合わせて548百万円。4月26日実行予定。

4月21日 (木)

■耐火物製造業の黒崎播磨株式会社 (東1 福証 5352/以下、同社) は、同業のTATA REFRACTORIES LIMITED (インド/以下、TRL) の子会社化につき決議した。インド国内、東南アジア、中近東、欧州への耐火物マーケットの拡販、日本向けの安価品供給基地、及び耐火物原料の調達拠点として活用を図る目的。同社からTRLへ製造技術を移転させることで、TRLの拡販も見込まれ、ニーズが合致したもの。取得株式は、発行済株式数に対し51%の割合。取得価額は約10,450百万円。TRLはインドでは大手の耐火物メーカー。親会社であるTATA STEEL LIMITED (以下、TSL) 等インド国内鉄鋼業向けを中心に、耐火物の製造・販売をしている。

4月22日 (金)

■外食業の吉野家ホールディングス (東1 9861/以下、吉野家HD) は、保有する牛繁ドリームシステム (未上場/以下、牛繁DS) の全株式 (33.3%) を売却することを決議した。売却額は約240百万円。牛繁DS自身を買取る。吉野家HDは07年より牛繁DSに出資しており、今回、業績回復、人材育成に一定の成果が得られたと双方で同意したもの。牛繁DSは、都市部を中心に約100店舗の焼肉店を展開している。